

令和7年度 第35回東北専門学校サッカー選手権大会

開催要項

- 1 名称 令和7年度東北専門学校総合体育大会
第35回 東北専門学校サッカー選手権大会
- 2 目的 サッカーを通じ、学生の心身の健全な発達、体力の向上及びスポーツ精神の高揚を図り、併せて専門学校の教育の充実、親睦に寄与することを目的とする。
- 3 主催 東北専門学校サッカー連盟
- 4 主管 東北専門学校サッカー連盟
- 5 後援 宮城県専修学校各種学校連合会、一般社団法人東北サッカー協会、一般社団法人宮城県サッカー協会
- 6 協賛
- 7 期間 令和7年7月15日(火)、17日(木)
- 8 会場 『松島フットボールセンター』
(住所：宮城県宮城郡松島町手樽大蓬沢 13-1) TEL 022-767-7679
- 9 出場資格
 - ① 全国専修学校各種学校総連合会加盟の単一学校の専門課程在学中の学生で構成されたチームであること。
 - ② 公益財団法人日本サッカー協会（以下、JFAという。）及び専門学校サッカー連盟に加盟・登録を期日までに完了したチーム及び学生であること。（登録完了とはJFA登録及び登録費の納入をもって完了とする）
 - ③ 1登録1チームとする。合同チームに関しては別途定める基準を満たしたチームは認める。
 - ④ 出場に関しては最大4年までとする。
 - ⑤ 外国籍選手の登録は4名以内とし、試合に出場できる人数はそこから常時2名以内とする。
- 10 参加制限
 - ① 大会の出場チームは各地域連盟から選出された学校とする。
 - ② チームは、部長1名、監督1名、コーチ2名、トレーナー1名、マネージャー2名、選手30名を限度とし登録することができる。尚、部長・監督に関しては当該校の常勤職員でなければならない。
- 11 競技方法
 - ① 試合はノックアウト方式のトーナメント戦で行い、優勝・準優勝・3位まで決定する
 - ② 競技時間は90分間（前後半各45分）とする。後半のキックオフ時刻は前半終了より15分後とする。但し、この時間内に勝敗が決しない場合には競技時間を20分間延長し、勝敗を決定する。競技時間内に勝敗が決定しない時は、ペナルティーキック方式により勝者を決定する。
 - ③ 危機事象（地震・雷等）発生時による試合中止については、中止を決定した時点での得点経過をその試合の最終結果とする。中止を決定した時点で同点の場合は抽選にて勝敗を決定する。
※試合中断・中止・再開（決定責任者）：①主審・②マッチコミッショナー・③大会運営責任者
注）競技規則上では「試合の中止は審判の判断で行う」とあるが審判員が気づかない可能性もあり、マッチコミッショナー・第4の審判員・大会運営責任者の連携を密に保つこと。

- 12 競技規則
- ① JFA「競技規則 2024/2025」による。
 - ② 出場するチームは JFA 選手登録 HP から出力した選手一覧表（カラー写真付き）を、選手は在籍校発行の学生証を携行し、試合開始前の選手チェック時に本部役員に提示、確認を受けること。尚、確認を受けていない選手は試合に出場できないこととする。
 - ③ 選手交代は、試合開始前に提出したメンバー表に記した交代要員 9 名のうち 5 名までとする。
 - ④ 交代回数は各チーム最大 3 回までとする。加えて、ハーフタイム時にも交代することができる。準決勝以降の延長戦においては新たに 1 名 1 回の交代回数を加える。
 - ⑤ 大会期間中、警告処分を受けた回数を通算 2 回となった選手は次の 1 試合に出場できない。退場を命じられた選手は自動的に次の 1 試合に出場できず、以後の試合については規律委員会で審議し、出場の可否を決定する。
 - ⑥ 規律委員会は、東北専門学校サッカー連盟役員で構成する。
 - ⑦ 本大会は人工芝ピッチにて行う。尚、人工芝ピッチについては原則 FIFA のサッカー芝品質コンセプトまたは JFA ロングパイル人工芝ピッチ公認基準を満たさなくてはならない。
- 13 監督・主将会議
- ・令和 7 年 7 月 10 日(木)18:00～ 会場：学校法人菅原学園 専門学校デジタルアーツ仙台
・監督、主将が必ず出席すること。
- ※やむを得ぬ理由により監督・主将の出席が不可能な場合は、事前に理由書ならびに代理人氏名を大会事務局へ Eメール、FAX または郵送で届け出ること。
- 14 閉会式 令和 7 年 7 月 17 日(木) 決勝戦終了後、試合会場にて行う。
- 15 その他
- ① ユニフォームは JFA ユニフォーム規定に準ずる。試合ユニフォームは正・副 2 着を用意し、マッチミーティングにおいて審判が決定する。
 - ② 正・副ユニフォームはシャツ、パンツ、ソックス毎に互いに異なる色とし、審判と同一または類似となる黒・紺系のシャツを用いることはできない。キーパーについても同様であるがフィールドプレーヤーと同色の部分が無いようにする。スパッツ（アンダーパンツ）アンダーシャツの色はパンツ・シャツと同色とする。色が紛らわしい場合は審判と当連盟規律・フェアプレー委員会でチェックする。背番号は正・副とも同一でなければならない。以上を満たしていない場合は連盟の定める規律・フェアプレー委員会により処分を決定する。
 - ③ キャプテンアームバンド：JFA によって認められた「アームバンド」のみ着用が認められる。
 - ④ 参加選手は大会前に健康診断を必ず受けること。なお、選手の健康管理についてはチーム及び個人の責任として、十分留意すること。
 - ⑤ 試合中の負傷については各チームで応急処置はするものとし、救急車を必要とする場合は大会本部まで申し出ること。
 - ⑥ 期間中における怪我や事故の保険対応については、各出場校で加入している保険で対応すること。
 - ⑦ 初戦の試合開始 70 分前に登録選手（ユニフォーム番号・選手証・学生証持参）の確認行う。
 - ⑧ 試合開始 60 分前にマッチミーティングをマッチコミッショナー・審判・両校監督及び選手代表者立会いの下、連盟が指定する場所において実施する。
 - ⑨ 危機事象（地震・雷等）発生時、危険と判断したときは主催・主管・協会代表者の判断にて躊躇なく中止・中断されることとし、その後の対応（再開・中止・抽選等による勝者の決定）について

ては当連盟の定める運営責任者及びマッチコミッショナーで最終的に判断・決定するものとする。

⑩ 参加チームは次項のルールを遵守すること。

- ・ソックスを覆うテープは、ソックスの色と同色もしくは透明なものに限る。
- ・アンダーシャツはシャツの各袖の主たる色と同じ色で1色とする。またはシャツの各袖とまったく同じ色の柄にする。
- ・アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者は、同色のものを着用しなければならない。
- ・試合前・中・後、開会式及び閉会式では、アクセサリ（装身具）を身に付けてはいけない。
- ・ソックス内や、テープ等でマスキングしたミサンガも禁止とする。

※試合前・中・後、開会式及び閉会式において、ユニフォームの不備、アクセサリ着用等、大会要項に関する違反が発覚した場合、規律・フェアプレー委員会により懲罰を決定する。

※没収試合については違反が認められるチームの0-5による敗戦とする。

<大会本部・事務局>

- ☆ 第35回東北専門学校サッカー選手権大会 大会本部
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町 1-15-1
仙台総合ビジネス公務員専門学校 佐藤 僚